

現代における 「宗教と政治」を 考える

統一教会問題から 見えてくるもの

講師 **島菌 進**さん

大正大学客員教授
上智大学グリーンフケア研究所客員所員
東京大学名誉教授

2022年7月8日に起こった安倍元首相の殺害事件をきっかけに、旧統一教会（現・世界平和家庭連合、旧・世界基督教神霊統一協会）が多くの人権侵害を生んできたこと、また、この教団が政治家と深い関わりをもってきたことが露わになった。その結果、かなり規模の大きいこの教団が解散命令を受ける可能性が高まっている。

どうしてこのような事態が生じたのか。歴史を顧みると、統一教会は早い時期から韓米日三国で激しい政界工作を行なってきた教団であることがわかる。ところが韓米、および他の諸国では厳しい批判を受け、1970年代から80年代にかけて、多くの被害者を生み出すような活動は行えなくなっていたことがわかる。日本は特別だった。世界的に宗教が政治に大きな影響を及ぼし、その

結果、民主主義が適切に機能しないような事態が生じている。日本の場合はどうか。日本の統一教会問題は、世界の政治と宗教の困難な問題に照らしてどのように捉えることができるのか。ともに考えていきたい。

略歴 1948年東京生まれ。東京大学大学院人文科学研究科博士課程・単位取得退学。東京大学大学院人文社会系研究科・教授、上智大学グリーンフケア研究所所長、現在はNPO東京自由大学学長。
専門は近代日本宗教史、宗教理論、死生学、生命倫理。

著書 「日本人の死生観を読む」「ともに悲嘆を生きる」（ともに朝日新聞出版）、「いのちを「つくって、もいいですか?」『宗教を物語でほく』『なぜ「救い」を求めるのか』（ともにNHK出版）、「グリーンフケアの時代」（共著、弘文堂）、『宗教学の名著30』、『神聖天皇のゆくえ』、『新宗教を問う』（ともに筑摩書房）、『教養としての神道』（東洋経済新報社）など。

2023 10/21 (土) 14:00~16:30

Zoomによるオンライン講演会として行います。(13:30から入室できます。)

参加費

一人 1,000 円 (入金後のキャンセルはご容赦ください。)

申込み方法

次の peatix アドレス又は QR コードから申込み、各自が選択された方法で事前にお支払ください。

<https://begleiten231021.peatix.com/>

コンビニからのお申込み・お支払いは 10 月 20 日まで、クレジットカードを利用してのお申込み・お支払いは 21 日 12:00 までです。



ZoomのURL

お支払い確認後、10月21日(土)13:00~13:30にZoomのURL、ID、パスワードを、個別にご連絡します。Zoomを利用されたことのない方は、使用方法をお伝えします。お申込み時にお知らせください。

主催



<http://begleiten.org/>

<https://www.facebook.com/begleiten2>

<https://twitter.com/Begleiten2001>

問合せ先

関根 090-9146-6667 k_sekine@f7.dion.ne.jp